

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	102,308千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	01 アダプト・ア・ロード事業			指標名	団体数				指標種別	活動結果指標				指標の概要		
				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
戦略プラン	4	1	1	市民協働の推進	18団体	19団体	20団体	21団体	22団体	23団体	24団体					
総合戦略	3	1	1	地域コミュニティの活性化と市民協働の推進	18団体	19団体	-									
	-	-	-		H27年度				H28年度				その他の指標 -			
個別計画	-	-	-		改善目標 参加団体の増加を図るため、広報活動を行う。市ホームページと広報誌に各年1回行くと共に平成27年6月末までに看板設置をする。				改善目標 -				事業実施コスト			
根拠法令等	-	-	-		事業計画 道路管理者であるつくば市で賄えない美化活動を行ってもらうことで、道路等に対する市民の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進していくと共に団体数を増やす。				事業計画 参加団体の増加を目標とする。また各団体に対して条件に合う備品の支給等援助を行う。				事業費(A)			
	事業分類 A 任意的事業				活動実績 ・各団体の活動箇所にアダプト・ア・ロード活動看板を設置した。 ・各団体が各担当区域の美化活動を年間計画に基づき行った。 ・春と秋に工業団地等で団地内企業が一斉ごみ拾いを行った。				上半期活動実績 -				国庫支出金			
執行体制	職員のみ			成果 ・各団体が道路管理者であるつくば市で賄えない美化活動を行ってもらうことで道路等に対する市民の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進できた。 ・新規加入として1団体が加入した。				上半期成果 -				県支出金				
事業の目的	道路等に対する市民等の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進するため。			課題 -				課題 -				地方債				
	市と実施団体が協働し、市道の一定区間について、地域のボランティア団体等が愛着をもって美化作業や清掃活動を行う。道路管理者は、作業道具の貸与やゴミ回収など活動の支援を行う。			事業の進捗状況				事業の進捗状況				その他特財				
ISO 14001 環境関連性	-	-	-	評価 有効性 中：適切な成果が得られている				評価 有効性 -				一般財源				
	-	-	-	評価 効率性 中：適切な費用対効果が得られている				評価 効率性 -				人件費(B)				
				総合評価 B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価 -				正職員				
												従事割合				
												時間外勤務				
												臨時職員等				
												事業コスト(A+B)				
												H29年度当初積算根拠				
												理由				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	02 道路使用及び占用許可事務事業				指標名	道路占用許可申請件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要			
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	道路占用許可申請件数が年々増加しているが、2週間以内に許可書を発行する。				
戦略プラン	-	-	-	-	実績	1370件	1260件	-									
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				その他の指標				
個別計画	-	-	-	-	改善目標					改善目標							
根拠法令等	道路法				事業計画	道路占用料の見直しを行う。全ての道路占用申請に対し適切な許認可を行い、道路機能の維持・管理に努める。				事業計画	道路占用料の見直しを行う。全ての道路使用届け・道路占用申請に対し適切な許認可を行い、道路機能の維持管理に努める。						
事業分類	F 施設等維持管理事業				活動実績	道路占用許可件数(前年度の更新を含む) 1260件				上半期活動実績							
執行体制	職員のみ				成果	道路占用申請に対し適切な許認可を行い、道路機能の維持管理に努めた。				上半期成果							
事業の目的	適正な許認可を行うことにより、道路本来の機能が損なわれないようにするため。				課題					課題							
事業の概要	つくば市道において、事業者(電気・電話・ガス等)または個人が法令等に定められた条件・手続きに基づき、道路を使用・占有することを許可する事業。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況			事業の進捗状況	-	目標の進捗状況					
ISO 14001 環境性	-	-	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性						
						効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性						
						総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価						
													事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
													事業費(A)	403千円	403千円	403千円	0千円
													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
													一般財源	403千円	403千円	403千円	0千円
													人件費(B)	6,974千円	6,745千円	6,745千円	
													正職員	従事割合	0.80人	0.80人	0.80人
													正職員	時間外勤務	331.00時間	300.00時間	300.00時間
													臨時職員等	有	有	有	
													事業コスト(A+B)	7,377千円	7,148千円	7,148千円	
													H29年度当初積算根拠				
													H29年度の方向性	-	理由		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	事業調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	03	道路台帳管理事務事業	指標名	道路認定・廃止延長				指標種別	活動結果指標			指標の概要																																											
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-																																											
実績	-	-	-	-	35km	30km	30km	-	-	-	-	-																																											
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				その他の指標																																										
改善目標	-	-	-	-	道路台帳の更新を年度内に反映させるすることにより、閲覧者に対する確かな道路情報の提供ができること及び道路維持管理の基礎資料とし、有効に活用する。				道路台帳の電子化を行い、今ある台帳の不整合を解消する。また、道路台帳に道路付帯施設の詳細な情報や、埋設物の情報など掲載し、施設台帳として活用できる台帳とし、適正な施設管理及び住民サービスの向上を目指す。				-																																										
事業計画	-	-	-	-	アナログデータで管理しているが、一部デジタルデータ化に移行したことにより、経費の削減、業務の効率化を図る。				土地改良事業、土地区画整理事業により移管を受けた道路を台帳に反映させる。				-																																										
活動実績	-	-	-	-	平成27年度分異動延長に伴う管理台帳加除 ・認定 L=9.43km ・廃止 L=6.97km ・改良 L=9.79km ・供用開始・区域変更L=10.29km				-				-																																										
成果	-	-	-	-	道路台帳インターネット配信事業				-				-																																										
課題	-	-	-	-	縮尺が異なる図面の混在、接合部の不整合等があることや、原図の老朽化による劣化が見られることがある。				-				-																																										
事業の進捗状況	-	-	-	-	達成	達成	達成	達成	-	-	-	達成	達成	達成	達成	-																																							
有効性	-	-	-	-	中：適切な成果が得られている				-				-																																										
効率性	-	-	-	-	中：適切な費用対効果が得られている				-				-																																										
総合評価	-	-	-	-	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				-				-																																										
ISO 14001 環境関連性	-	-	-	-	-				-				H29年度当初積算根拠																																										
ISO 14001 環境関連性	-	-	-	-	-				-				H29年度の方向性																																										
理由	-	-	-	-	-				-				理由																																										
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	35,648千円	43,300千円	43,358千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	一般財源	35,648千円	43,300千円	43,358千円	0千円	人件費(B)	7,962千円	7,829千円	7,829千円	正職員	従事割合	1.00人	1.00人	1.00人	時間外勤務	136.00時間	150.00時間	150.00時間	臨時職員等	無	無	無	事業コスト(A+B)	43,610千円	51,129千円	51,187千円

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	04	法定外公共物管理事業	指標名	許可書件数				指標種別	活動結果指標						
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要				
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	その他の指標		
実績	-	-	-	285件	96件	-									
総合戦略	-	-	-	H27年度				H28年度				-			
改善目標	-	-	-	-				-							
個別計画	-	-	-	-				-				-			
事業計画	-	-	-	新システム導入に向けての調整および平成28年度予算計上の準備を行う。また、適切な許認可を行い、法定外公共物機能の維持・管理に努める。				移設な許認可を行い、法定外公共物機能の維持管理に努める							
根拠法令等	-	-	-	-				-				-			
事業分類	F	施設等維持管理事業		-				-							
執行体制	職員のみ		活動実績		法定外公共物使用許可件数 87件 法定外公共物工事施工許可件数 9件 合計 96件				上半期活動実績		-		-		
事業の目的	申請人の土地利用における利便向上及び安全性の確保のため。		成果		使用許可及び施工許可することにより安全性、利便性の確保に寄与することになり、管理者として道路・水路・里道等の現況や構造物について詳細な把握ができた。				上半期成果		-				
事業の概要	申請人と事前協議を行い、工事施工許可書を交付して工事完了検査を実施して、適正ならば使用許可申請による使用許可書を交付する。		課題		-				課題		-		-		
ISO 14001 関連性	-	-	事業の進捗状況		達成	目標の進捗状況		-	事業の進捗状況		-	目標の進捗状況		-	
評価	有効性		中：適切な成果が得られている				有効性		-				H29年度の方向性		
評価	効率性		中：適切な費用対効果が得られている				効率性		-						
評価	総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価		-						
											H29年度当初積算根拠	-			
											理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	05 道路管理瑕疵賠償事業				指標名	賠償件数				指標種別	活動結果指標				指標の概要																																																											
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	その他の指標																																																													
戦略プラン	-	-	-	-	実績	2件	14件	-							道路の安全確保をすることで、損害賠償を減少させる。																																																											
総合戦略	-	-	-	-																																																																						
個別計画					改善目標	H27年度 広報活動及び道路パトロールの実施により、安全確保に努める。				改善目標	H28年度 道路管理のための広報活動及び道路パトロールの実施により、安全確保に努め瑕疵件数を少なくする。																																																															
根拠法令等	国家賠償法等				事業計画	道路パトロールの実施により、道路管理強化に努める				事業計画	つくば市報への掲載やイントラネットで職員に危険個所の報告依頼をし、道路パトロールを実施する。																																																															
事業分類	F 施設等維持管理事業				活動実績	道路パトロール 215日 活動広報 5回 賠償件数 14件				上半期活動実績																																																																
執行体制	職員のみ				成果	14件の損害賠償を適切に処理した。				上半期成果																																																																
事業の目的	・道路管理瑕疵により生じた偶発的事故により、通行者等が受けた損害または財産の損壊が生じた場合、道路管理者として損害賠償を行うため。				課題					課題																																																																
事業の概要	・道路管理者として、道路上における管理瑕疵により、損害を受けた通行者等に対し、損害賠償を行うものである。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-																																																														
ISO 14001 関連性	-	-	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		H29年度の方向性	理由																																																												
						効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-																																																															
						総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-																																																															
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業実施コスト</th> <th>H26年度決算</th> <th>H27年度決算</th> <th>H28年度当初</th> <th>H29年度当初</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>73千円</td> <td>957千円</td> <td>1,000千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>73千円</td> <td>957千円</td> <td>1,000千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>3,378千円</td> <td>4,791千円</td> <td>4,791千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>0.40人</td> <td>0.60人</td> <td>0.60人</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>時間外勤務</td> <td>125.00時間</td> <td>125.00時間</td> <td>125.00時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>臨時職員等</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>3,451千円</td> <td>5,748千円</td> <td>5,791千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	73千円	957千円	1,000千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	73千円	957千円	1,000千円	0千円	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	人件費(B)	3,378千円	4,791千円	4,791千円		正職員	従事割合	0.40人	0.60人	0.60人	内訳	時間外勤務	125.00時間	125.00時間	125.00時間		臨時職員等	無	無	無	事業コスト(A+B)	3,451千円	5,748千円	5,791千円	
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																																																																						
事業費(A)	73千円	957千円	1,000千円	0千円																																																																						
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
その他特財	73千円	957千円	1,000千円	0千円																																																																						
一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
人件費(B)	3,378千円	4,791千円	4,791千円																																																																							
正職員	従事割合	0.40人	0.60人	0.60人																																																																						
内訳	時間外勤務	125.00時間	125.00時間	125.00時間																																																																						
	臨時職員等	無	無	無																																																																						
事業コスト(A+B)	3,451千円	5,748千円	5,791千円																																																																							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	事業調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		06 道路認定・廃止事業				指標名	認定, 廃止, 路線変更数				指標種別	-										
戦略プラン		-				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要		-						
総合戦略		-				実績	129件	126件	-					その他の指標		-						
個別計画		-				H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初				
根拠法令等		道路法				改善目標	認定・廃止及び路線変更を速やかに実施し, 道路台帳等に反映させる。				改善目標	認定・廃止及び路線変更を速やかに実施し, 道路台帳等に反映させる。				事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類		F 施設等維持管理事業				事業計画	TX沿線開発地区内道路の認定・廃止の手続を, UR都市再生機構, 茨城県と協議し, 効率よく事務処理を実施する。				事業計画	TX沿線開発地区内道路の認定・廃止の手続を, UR都市再生機構, 茨城県等と協議し, 効率よく事務処理を実施する。				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
執行体制		職員のみ				活動実績	平成27年度実施件数 ・認定 99件 ・廃止 14件 ・路線変更 13件				上半期活動実績	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的		道路法第8条, 第9条, 第10条に基づき, つくば市道の路線の認定・廃止・変更等を行うため。 <th>成果</th> <td colspan="4">認定の改廃を迅速に行うことで, 適正な管理を実施することが出来た。</td> <th>上半期成果</th> <td colspan="4">-</td> <th>地方債</th> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td>				成果	認定の改廃を迅速に行うことで, 適正な管理を実施することが出来た。				上半期成果	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要		認定・廃止及び路線変更の異動による事務処理。 <th>課題</th> <td colspan="4">TX沿線開発地区以外でも, 相当数の路線の異動が予想される。</td> <th>課題</th> <td colspan="4">-</td> <th>その他特財</th> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td>				課題	TX沿線開発地区以外でも, 相当数の路線の異動が予想される。				課題	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
ISO 14001 環境関連性		-				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円				
評価		有効性 中: 適切な成果が得られている				評価		有効性	-		人件費(B)		6,444千円	7,829千円	7,829千円	内訳		正職員	従事割合 0.80人	1.00人	1.00人	
		効率性 中: 適切な費用対効果が得られている						効率性	-		臨時職員等		無	無	無			時間外勤務	136.00時間	150.00時間	150.00時間	
		総合評価 B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施						総合評価	-		事業コスト(A+B)		6,444千円	7,829千円	7,829千円	H29年度当初積算根拠		-		理由		-
H29年度当初積算根拠		-				H29年度当初積算根拠		-				H29年度当初積算根拠		-				理由		-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		07 放置車両撤去事業				指標名	車両引上件数				指標種別	活動結果指標							
戦略プラン		-				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要		道路の安全を確保するために放置車輛を撤去する。			
総合戦略		-				実績	0件	1件	-					その他の指標		-			
個別計画		-				H27年度				H28年度				事業実施コスト		H26年度決算 H27年度決算 H28年度当初 H29年度当初			
根拠法令等		道路法				改善目標	-				改善目標	-				事業費(A)		33千円 17千円 17千円 0千円	
事業分類		F 施設等維持管理事業					事業計画	放置車両は減少しているが、発生した場合は速やかに対応できる体制を維持する。また車両は、盗難車等の可能性もあるので警察と連携し、撤去する。				事業計画	放置車両が発生した際、速やかな対応できる体制を維持する。また車両は、盗難車等の可能性もあるので警察と連携し撤去する。				国庫支出金		0千円 0千円 0千円 0千円
執行体制		職員のみ				活動実績		前年度からの継続車両1台撤去					上半期活動実績	-				県支出金	
事業の目的		市道に車両が放置された場合に、道路交通上危険を伴うため、円滑な通行を確保するため。					成果	道路上に放置されていた車両を撤去し、安全に通行できるようになった。				上半期成果		-				地方債	
事業の概要		放置車両により、通行等が支障となっている箇所を、道路交通安全を確保するために車輛の撤去を実施する。				課題		-					課題	-				その他特財	
ISO 14001 環境関連性		-					事業の進捗状況		-		目標の進捗状況			-		一般財源		33千円 17千円 17千円 0千円	
						評価	有効性		中：適切な成果が得られている		評価	有効性		-		人件費(B)		3,038千円 3,714千円 3,714千円	
							効率性		中：適切な費用対効果が得られている			効率性		-		正職員		従事割合 0.40人 0.50人 0.50人 時間外勤務 0.00時間 0.00時間 0.00時間	
							総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価		-		臨時職員等		無 無 無	
						H29年度当初積算根拠		-		H29年度当初積算根拠		-		事業コスト(A+B)		3,071千円 3,731千円 3,731千円			
						理由		-		理由		-		H29年度の方向性		-			
<p>理由</p>																			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	事業調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

事務事業名		08 市道払い下げ申請に関する事業				指標名	払下件数				指標種別	活動結果指標										
戦略プラン	-	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-							
総合戦略	-	-	-	-	-	実績	9件	2件	-					その他の指標	-							
個別計画	-					改善目標	H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初			
根拠法令等	-					事業計画	申請があり交換及び払下げを1年以内に処理を行う。				交換4件					事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	F 施設等維持管理事業					活動実績	払い下げ2件実施した。				上半期活動実績				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
執行体制	職員のみ					成果	払い下げ申請のあった箇所について、行政財産から普通財産への事務処理が円滑に行えた。				上半期成果				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の目的	行政財産として不要な公共物の用途廃止による普通財産への所管替えを行い、不要財産の処分を行う。					課題	-				課題				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の概要	行政財産となる法定外公共物及び道路認定市道に隣接する地権者からの払下げ申請に不要財産と判断されるものは、路線・区域変更及び認定廃止後の法定管理期間満了後、用途廃止を行い管財課へ普通財産の引き継ぎ事務手続きを行う。					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円			
ISO 14001 環境性	-	-	-	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-				人件費(B)	7,724千円	7,557千円	7,963千円	
							効率性	中：適切な費用対効果が得られている					効率性	-				正職員	従事割合	1.00人	1.00人	1.00人
							総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-				時間外勤務	48.00時間	48.00時間	200.00時間	
															臨時職員等	無	無	無				
															事業コスト(A+B)	7,724千円	7,557千円	7,963千円				
															H29年度当初積算根拠	-						
															H29年度の方向性	-	理由	-				



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	37,130千円	45,604千円	45,570千円	0千円
総人件費	53,073千円	56,332千円	56,738千円	
総事業コスト	90,203千円	101,936千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	09 道路境界確認事業				指標名	境界立会申請受付数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	その他の指標			
戦略プラン	-	-	-	-	実績	500件	531件	-							道路水路等と民有地の境界について立会査定を行い市有地の確定及び査定図を完成させる	
総合戦略	-	-	-	-												
個別計画					改善目標	H27年度				H28年度						
根拠法令等	不動産登記法				事業計画	申請から1ヶ月以内に境界立会の実施				申請から1ヶ月以内に境界立会の実施						
事業分類	F 施設等維持管理事業				活動実績	年間531件の境界立会申請があり立会にあたった。				上半期活動実績						
執行体制	職員のみ				成果	本年度事業計画のとおり1ヶ月以内での立会が実施できた。				上半期成果						
事業の目的	市の管理する道路・水路・里道等と隣接する民地の区域境界の査定を行い、官有地の区域を確定させるため。				課題					課題						
事業の概要	申請に基づき、道路・水路・里道等と民有地の境界について立会による査定を行い、隣接地権者及び管理団体等の同意を得た官有地について査定図を備えつける。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況			事業の進捗状況	-	目標の進捗状況				
ISO 14001 環境性	-	-	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-			H29年度の方向性	
						効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-				
						総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				
															理由	-

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業費(A)	772千円	726千円	587千円	0千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源	772千円	726千円	587千円	0千円
人件費(B)	8,543千円	8,363千円	8,363千円	
正職員	従事割合	1.00人	1.00人	1.00人
内訳	時間外勤務	350.00時間	350.00時間	350.00時間
	臨時職員等	有	有	有
事業コスト(A+B)	9,315千円	9,089千円	8,950千円	

H29年度当初積算根拠	
-	

H29年度の方向性	理由
-	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	17,165千円	17,165千円	17,227千円	0千円
総人件費	2,487千円	3,920千円	3,920千円	
総事業コスト	19,652千円	21,085千円	21,147千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	08	11	共同溝維持管理に要する経費

事務事業名	01	共同溝維持管理事業	指標名	年間巡視点検回数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		H32年度
戦略プラン	-	-	-	36回	36回	36回	36回	36回	36回	月3回行い、不良箇所等の現地調査を行う。	
総合戦略	-	-	-	36回	36回	-				その他の指標	
個別計画	-	-	-								
根拠法令等	つくば市共同溝管理規則、つくば市共同溝保安細則			事業計画	巡視点検を月3回行い、不良箇所の修繕を行う。				事業計画	巡視点検を月3回行い、不良箇所の修繕を行う。	
事業分類	F 施設等維持管理事業			活動実績	巡視点検を月3回行い、不良箇所の修繕を行った。8月分電盤改修、9月排水ポンプ交換、11月投光器修繕、通路照明修繕、コンセント修繕、1月換気ファン交換、逆止弁ゲートバルブ修繕				上半期活動実績	-	
執行体制	全て委託			成果	保守点検を行うことにより、占用物件の安全が確保できた。				上半期成果	-	
事業の目的	・共同溝の維持管理を適正に行い、占用企業者の顧客に対するサービスが安全に供給できるようにするため。			課題	-				課題	-	
事業の概要	・共同溝内の駆体、換気口、中央監視盤、電灯コンセント、換気ファン、ポンプ等を定期的に巡視点検し、維持管理する。			事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-
ISO 14001 関連性	振動・騒音発生の抑制			有効性	中：適切な成果が得られている				有効性	-	
	定期的な点検			効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-	
				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-	
			事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初				
			事業費(A)	17,165千円	17,165千円	17,227千円	0千円				
			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
			地方債	0千円	0千円	0千円	0千円				
			その他特財	16,525千円	16,525千円	16,586千円	0千円				
			一般財源	640千円	640千円	641千円	0千円				
			人件費(B)	2,487千円	3,920千円	3,920千円					
			正職員	従事割合	0.30人	0.50人	0.50人				
			時間外勤務	77.00時間	77.00時間	77.00時間					
			臨時職員等	無	無	無					
			事業コスト(A+B)	19,652千円	21,085千円	21,147千円					
			H29年度当初積算根拠								
			H29年度方向性	-	理由	-					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	860,005千円	938,950千円	1,591,068千円	0千円
総人件費	26,089千円	29,322千円	29,590千円	
総事業コスト	886,094千円	968,272千円	1,620,658千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

事務事業名	01	単独道路維持補修事業	指標名	修繕・改修工事件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
根拠法令等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
事業分類	F	施設等維持管理事業	実績	405件	377件	-	-	-	-	-	-	-				
執行体制	職員のみ		H27年度				H28年度				その他の指標	-				
事業の目的	市内全域の道路、管理水路、長きょう物の維持管理を実施し、市民生活の安定を図るため。	改善目標	-				-				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
			事業計画	市内全域の道路、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに、損壊箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				市内全域の道路、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに、損壊箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				事業費(A)	817,269千円	770,800千円	1,318,144千円	0千円
事業の概要	市内全域の道路、管理水路の破損及び清掃等を迅速に処理する。また、地区要望に対応し、舗装修繕工事や排水改修工事の実施。	活動実績	排水整備工事6件 道路舗装工事16件 道路改良工事8件 雨水排水ポンプ交換工事2件 修繕補修工事345件を行った。				上半期活動実績				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	17,820千円	0千円
			成果	円滑な排水及び道路補修をしたことにより安全確保に努めた。				上半期成果				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001 環境関連性	-	評価	有効性 中：適切な成果が得られている				有効性 -				H29年度当初積算根拠	地方債	0千円	0千円	618,700千円	0千円
			効率性 中：適切な費用対効果が得られている				効率性 -					その他特財	0千円	0千円	342,590千円	0千円
			課題 -				課題 -				一般財源	0千円	770,800千円	339,034千円	0千円	
			事業の進捗状況				事業の進捗状況				人件費(B)	11,108千円	10,947千円	10,947千円		
			達成				達成				正職員	従事割合	1.34人	1.35人	1.35人	
			目標の進捗状況				目標の進捗状況				時間外勤務	343.75時間	343.75時間	343.75時間		
			総合評価 B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価 -				臨時職員等	無	無	無		
			理由 -				理由 -				事業コスト(A+B)	828,377千円	781,747千円	1,329,091千円		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	860,005千円	938,950千円	1,591,068千円	0千円
総人件費	26,089千円	29,322千円	29,590千円	
総事業コスト	886,094千円	968,272千円	1,620,658千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

事務事業名	02 通学路等除草事業				指標名	通学路除草面積				指標種別	活動結果指標													
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要											
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	230,000㎡	460,000㎡	460,000㎡	460,000㎡	460,000㎡	460,000㎡	460,000㎡	-											
総合戦略	-	-	-	-	実績	244,287㎡	460,412㎡	-					-											
個別計画					H27年度				H28年度				その他の指標											
根拠法令等					改善目標	除草作業を9月末までに実施する。				改善目標	-													
事業分類	F 施設等維持管理事業				事業計画	市内9地区の通学路について、年2回の除草作業を実施する。				事業計画	市内9地区の通学路について、年2回の除草作業を実施する。													
執行体制	全て委託				活動実績	市内9地区の通学路除草作業を発注し、2回の除草作業を実施した。 230,206㎡×2回=460,412㎡				上半期活動実績	-													
事業の目的	除草作業を行い、通学児童の安全を図るため。				成果	通学路除草によって児童の安全を確保した。				上半期成果	-													
事業の概要	市内学校区を9地区に分割し、指定された通学路内で除草作業が必要な箇所について、夏休み期間中に除草作業を実施する。				課題	-				課題	-													
ISO 14001 環境関連性					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-											
					有効性	中：適切な成果が得られている				有効性	-													
					効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-													
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-													
					事業実施コスト				H26年度決算				H27年度決算				H28年度当初				H29年度当初			
					事業費(A)				39,820千円				96,150千円				119,556千円				0千円			
					国庫支出金				0千円				0千円				0千円				0千円			
					県支出金				0千円				0千円				0千円				0千円			
					地方債				0千円				0千円				0千円				0千円			
					その他特財				0千円				0千円				0千円				0千円			
					一般財源				0千円				96,150千円				119,556千円				0千円			
					人件費(B)				11,184千円				10,947千円				10,947千円							
					正職員				従事割合				1.35人				1.35人				1.35人			
					時間外勤務				343.75時間				343.75時間				343.75時間							
					臨時職員等				有				有				有							
					事業コスト(A+B)				51,004千円				107,097千円				130,503千円							
					H29年度当初積算根拠				-				-				-				-			
					H29年度の方向性				-				理由				-							

# 予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	860,005千円	938,950千円	1,591,068千円	0千円
総人件費	26,089千円	29,322千円	29,590千円	
総事業コスト	886,094千円	968,272千円	1,620,658千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

事務事業名	03	橋梁長寿命化修繕計画書策定事業	指標名	計画書に基づく橋梁点検件数					指標種別	-									
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-						
実績	-	-	-	-	-	150橋	-	-	-	-	-	その他の指標	-						
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
改善目標	-	-	-	-	-				-				事業費(A)	2,916千円	72,000千円	153,368千円	0千円		
個別計画	つくば市橋梁長寿命化修繕計画			事業計画	・橋梁点検委託料 150橋				事業計画	・橋梁点検委託料 117橋				国庫支出金	0千円	39,600千円	59,046千円	0千円	
根拠法令等	道路法			活動実績	橋梁点検委託 181橋				上半期活動実績	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類	F 施設等維持管理事業			成果	策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、花室橋外5橋の橋梁補修工事を実施し、道路ネットワークの機能確保・災害リスク低減に前進した。				上半期成果	-				地方債	0千円	0千円	25,800千円	0千円	
執行体制	全て委託			課題	-				課題	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	・つくば市が管理する橋長15メートル以上の84橋及びペデストリアンデッキに係る橋である34橋を対象に、道路ネットワークの機能確保を目的とし、災害リスクから市民の安全・安心を確保するため。			事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		一般財源	2,916千円	32,400千円	68,522千円	0千円	
事業の概要	・「道路に関する基礎データ収集要領(案)国土交通省国土技術政策総合研究所」に基づいた点検を実施し、橋梁長寿命化修繕計画書を策定する。計画書に基づき修繕を実施する。			評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			人件費(B)	3,797千円	7,428千円	7,696千円		
ISO 14001 環境関連性	-	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-			正職員	従事割合	0.50人	1.00人	1.00人	
				評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価	総合評価	-			時間外勤務	0.00時間	0.00時間	100.00時間		
													臨時職員等	無	無	無			
													事業コスト(A+B)	6,713千円	79,428千円	161,064千円			
													H29年度当初積算根拠	-					
													H29年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	0千円	0千円	0千円	0千円
総人件費	2,278千円	2,972千円	2,972千円	
総事業コスト	2,278千円	2,972千円	2,972千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	03	01	11	河川維持管理に要する経費

事務事業名	01 河川清掃活動				指標名	清掃の実施回数				指標種別	活動結果指標				指標の概要																																																											
					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																																																															
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	河川事務所と連携し沿岸住民の参加により清掃を実施する。																																																												
総合戦略	-	-	-	-	実績	1回	1回	-																																																																		
個別計画					H27年度				H28年度				その他の指標																																																													
根拠法令等					改善目標					改善目標																																																																
事業分類	F 施設等維持管理事業				事業計画	つくば市安食地内から真瀬地内に至る小貝川沿い住民の参加で7月に実施予定				事業計画	つくば市安食地内から真瀬地内に至る小貝川沿い住民の参加で7月に実施予定																																																															
執行体制	職員のみ				活動実績	平成27年7月11日実施 参加人数 350名 回収実績 可燃物9.3m <sup>3</sup> 不燃物5m <sup>3</sup> その他粗大ごみ6.5m <sup>3</sup> 合計20.8m <sup>3</sup> を回収。				上半期活動実績																																																																
事業の目的	市民が参加し清掃活動を実施することにより、河川に対する美化意識の啓蒙や不法投棄等の防止を図るため。				成果	活動参加による市民の美化意識の向上した。				上半期成果																																																																
事業の概要	小貝川クリーン作戦の名称で、流域集落の区会を通して地区住民に参加要請し、清掃活動を実施する。 河川事務所(国)との連携した事業であって国が予算処置した事業である。				課題					課題																																																																
ISO 14001 関連性					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況			事業の進捗状況	-	目標の進捗状況																																																														
					評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性																																																															
						効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性																																																															
						総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施コスト</th> <th>H26年度決算</th> <th>H27年度決算</th> <th>H28年度当初</th> <th>H29年度当初</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>2,278千円</td> <td>2,972千円</td> <td>2,972千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>0.30人</td> <td>0.40人</td> <td>0.40人</td> </tr> <tr> <td>時間外勤務</td> <td>0.00時間</td> <td>0.00時間</td> <td>0.00時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨時職員等</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>2,278千円</td> <td>2,972千円</td> <td>2,972千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	人件費(B)	2,278千円	2,972千円	2,972千円		正職員	従事割合	0.30人	0.40人	0.40人	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		臨時職員等	無	無	無		事業コスト(A+B)	2,278千円	2,972千円	2,972千円	
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																																																																						
事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
人件費(B)	2,278千円	2,972千円	2,972千円																																																																							
正職員	従事割合	0.30人	0.40人	0.40人																																																																						
時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間																																																																							
臨時職員等	無	無	無																																																																							
事業コスト(A+B)	2,278千円	2,972千円	2,972千円																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29年度当初積算根拠</th> <th>理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度当初積算根拠</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>															H29年度当初積算根拠	理由	H29年度当初積算根拠	-																																																								
H29年度当初積算根拠	理由																																																																									
H29年度当初積算根拠	-																																																																									

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	898,194千円	450,978千円	470,588千円	0千円
総人件費	21,708千円	19,918千円	19,918千円	
総事業コスト	919,902千円	470,896千円	490,506千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	03	11	街路維持管理に要する経費

事務事業名	01 街路修繕工事業	指標名	街路修繕件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要																																																															
戦略プラン	- - - -	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-																																																																
総合戦略	- - - -	実績	75件	50件	-						その他の指標	-																																																														
個別計画	-	H27年度				H28年度				<table border="1"> <tr> <th>事業実施コスト</th> <th>H26年度決算</th> <th>H27年度決算</th> <th>H28年度当初</th> <th>H29年度当初</th> </tr> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>571,763千円</td> <td>128,000千円</td> <td>83,019千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> <td>128,000千円</td> <td>83,019千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>10,854千円</td> <td>9,959千円</td> <td>9,959千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>1.24人</td> <td>1.15人</td> <td>1.15人</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>時間外勤務</td> <td>530.00時間</td> <td>530.00時間</td> <td>530.00時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>臨時職員等</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>582,617千円</td> <td>137,959千円</td> <td>92,978千円</td> <td></td> </tr> </table>					事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	571,763千円	128,000千円	83,019千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	一般財源	0千円	128,000千円	83,019千円	0千円	人件費(B)	10,854千円	9,959千円	9,959千円		正職員	従事割合	1.24人	1.15人	1.15人	内訳	時間外勤務	530.00時間	530.00時間	530.00時間		臨時職員等	無	無	無	事業コスト(A+B)	582,617千円	137,959千円	92,978千円	
		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																																																																				
事業費(A)	571,763千円	128,000千円	83,019千円	0千円																																																																						
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																						
一般財源	0千円	128,000千円	83,019千円	0千円																																																																						
人件費(B)	10,854千円	9,959千円	9,959千円																																																																							
正職員	従事割合	1.24人	1.15人	1.15人																																																																						
内訳	時間外勤務	530.00時間	530.00時間	530.00時間																																																																						
	臨時職員等	無	無	無																																																																						
事業コスト(A+B)	582,617千円	137,959千円	92,978千円																																																																							
根拠法令等	都市計画法, 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律	事業計画	市内全域の道路, 管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに, 損壊箇所等の早期発見に努め, 週5回の道路パトロールを実施する。				事業計画	市内全域の道路, 管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに, 損壊箇所等の早期発見に努め, 週5回の道路パトロールを実施する。																																																																		
事業分類	F 施設等維持管理事業	活動実績	排水整備工事3件 道路道路舗装工事4件 維持補修工事43件を行った。				上半期活動実績	-																																																																		
執行体制	職員のみ	成果	円滑な排水及び道路補修に努めることができた。				上半期成果	-																																																																		
事業の目的	市内全域の道路, 管理水路, 長きょう物の維持管理を実施し, 市民生活の安定を図るため。	課題	-				課題	-																																																																		
事業の概要	市内全域の道路, 管理水路の破損及び清掃等を迅速に処理する。また, 地区要望に対応し, 舗装修繕工事や排水修繕工事の実施。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-																																																																
ISO 14001 環境関連性	-	評価	有効性	中: 適切な成果が得られている		評価	有効性	-		H29年度の方向性	-	理由	-																																																													
	-		効率性	中: 適切な費用対効果が得られている			効率性	-																																																																		
	-		総合評価	B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-																																																																		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	898,194千円	450,978千円	470,588千円	0千円
総人件費	21,708千円	19,918千円	19,918千円	
総事業コスト	919,902千円	470,896千円	490,506千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	03	11	街路維持管理に要する経費

事務事業名	02 市内街路樹管理事業				指標名	剪定・伐採本数				指標種別	活動結果指標			
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	
戦略プラン	-	-	-	-	実績	4800本	4800本	4800本	4800本	4800本	4800本	4800本	-	
総合戦略	-	-	-	-		5067本	6836本	-					-	
個別計画					改善目標	H27年度				H28年度				
根拠法令等					改善目標					枯死やさび病の樹木については伐採することにより、歩行者や車両等への不測の事故を未然に防ぐ。				
事業分類	F 施設等維持管理事業				事業計画	植樹帯の除草作業及び街路樹の持つ景観を生かすため、剪定や枯植木等の伐採・除去作業を行う。				植樹帯の除草作業及び街路樹の持つ景観を生かすため、剪定や枯植木等の伐採・除去作業を行う。				
執行体制	全て委託				活動実績	街路樹維持管理業務委託により、越境している樹木の剪定・植樹部の除草作業を行い、快適な道路環境を形成した。街路樹の剪定については、5942本を行い、894本の伐採(枯木・支障木)をした。				上半期活動実績				
事業の目的	・車道部や民地などに越境している範囲の剪定や植樹帯の除草作業を行う。また、枯植木等の伐採、除去を行うため。				成果	剪定及び伐採を実施したことにより、街並みを明るく美化できた。また、児童たちの視界が良くなり子供たちの安全も確保できた。				上半期成果				
事業の概要	・街路樹が都市景観を成しており、これらの街路樹剪定作業を、年次計画を立てて実施する。				課題	現在、30年経過し、樹幹を構成する枝の再生が弱く樹形整理などのための剪定をしても回復しない。さび病などの個体も多く、薬剤等を散布しても回復は見込めず、樹木の枯損や枯損枝の増加を回避しえない。				課題				
ISO 14001 関連性	-	-	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	H29年度当初積算根拠	
					評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		H29年度の方向性	
						効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-		理由	-
						総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			